

平成29年度第2回筑邦市民センター多目的棟管理運営委員会概要

平成29年12月12(火) 15:00~15:40

筑邦市民センター多目的棟会議室

出席委員 原口委員、松尾委員、岡山委員、佐藤委員、山口委員
中島委員、吉武委員、下川委員、樋口委員、以上9名

欠席委員 堀口委員、野口委員、田川委員、以上3名

事務局出席者 市民センター担当次長 吉田
筑邦市民センター所長 小西
補佐 寺嶋
主査 松永
多目的棟館長 小野

1、開会

2、委嘱状交付

新委員へ机上にて委嘱状の交付

3、新委員自己紹介

各委員それぞれ自席にて自己紹介

4、正・副委員長の選任

委員の互選による規定であるが、事務局案（一任）により選任

委員長に 原口委員

副委員長に 佐藤委員

委員長、副委員長よりそれぞれ就任の挨拶

規定により以降の議事進行は原口委員長。

5、議題審議

委員長 それでは早速、議事に沿って進めていきます。議題1の「施設利用状況の報告について」事務局より説明をお願いします。

事務局 説明要旨（別紙資料P1）

- (1) の表は29年度上半期、4月から9月までの施設毎の利用状況です。そこに施設名とありますが各部屋のことです。ホールと体育施設は同じ部屋でございませぬ。両方で10245人の利用となって降ります。横のほうを見ますと、開館日数、1日あたりの利用数となっています。28年度の利用数が9951人ですから今年は伸びております。トレーニング室は今年840で昨年は817です。全体としましては、今年度の上半期39845人、昨年は40460人、若干減っておりますのでもう少し伸びればと思っております。このなかで図書室の約18000人というのは6ヶ月間で本を借りた方の人数です。ただ来館されただけの方は数に入っておりませぬ。表の右端を見ますと昨年との比較割合がございませぬ。団体活動室は70%となっておりますが、これはほとんどが印刷機の利用者です。大半が自治会とかの団体様の利用ですがもう少し数字を上げたいと考えております。NPOの団体様とかに声を掛けたりとか何か方策を練りたいと思っております。
- (2) は図書室以外の各施設（1）の月別利用状況です。これを見ていただきますと会議室が1万人を超えておりますが、ホール利用者の控え室としての利用が入っております。もちろん会議での利用も多くありますが数的には3分の1くらいと思われませぬ。
- (3) は図書室を月別にした利用状況でございませぬ。今年も7月、8月の夏休みに多くなっております。自主事業に合わせて特設コーナーを設けたりして少ない蔵書ですが工夫して出来るだけ利用していただけるようにしております。おかげさまで他の近隣図書施設を上回る貸出し実績をあげさせていただきます。

以上が上半期の施設利用状況でございませぬ。

委員長 ありがとうございます。ただ今の事務局の説明に何か質問、御意見等ございましたらどうぞ。何かありませんか？

A委員 お尋ねします。2階の学習・共用スペースの利用者の数は集計に入っておりますか？

事務局 全く入っていません。集計に入っているのは予約をしていただいて利用料を頂いた方です。何人で利用していただいたか記録用紙に書いていただいております。その合計となっています。図書室の利用数もそうです。ただ立ち読みしに来た方、新聞、雑誌を見ただけの方は利用数には入っていません。数えようがありません。2階のスペースも自由に使っていただいておりますので利用者数には入っておりません。

A委員 わかりました。毎日朝からずっと長時間勉強したりとか利用されてますよね。それも自由にいいわけですね。

事務局 そうですね。自由に使える場所ということになっておりますので、ただ勉強専用室ではありませんから証明が暗かったり雑音がうるさかったりとか、そういうことは承知で来られております。

A委員 はい。分かりました。

委員長 他に何か質問等ございませんか？ないようですね。それでは議題1についてはよろしいですね。では次に議題2「自主事業の取り組みについて」事務局より説明をお願いします。

事務局 説明要旨（別紙資料P2～5）
平成29年度自主事業報告ということで4月から9月までの実施いたしました自主事業を資料の2から3ページに表で挙げております。上に、実施日、テーマ、講師、対象者、定員、参加者数となっております。ここで定員というのは例えば一番上に載せている講座ですと20人となっておりますが、20人できっちり締め切りというわけではなく、人数が増えた場合はグループを増やすとか部屋の椅子が足りないときは他の部屋の椅子を持ってきたりして申し込んでいただいた方は全て参加できるようにしております。参加者数というのは、そこに多かったり少なかったり載っていますが、例えばヨガの講座を例に申しますと、仮に20人申し込まれた場合毎回20参加されるわけではなく休んだりされますどの講座もそうですが参加された実数だけをカウントしております。定員を超える受付をしておりますが数字は少なくなっている場合もあります。どんなことをやっているかといいますと、左上に番号を書いておりますが1が「市民センター多目的棟カレッジ講座」となっております、一般教養というか雑学関係の講座で

す。2が医療介護講座、これは医療関係の健康に関するもの、3が「シニアのための健康体づくり教室」、高齢者の人たちはどういう運動をすればいいのかなど体力作りに関すること、4が「久留米の魅力再発見講座」、久留米の文化的なことなどを再発見して久留米を好きになろうということ、5が「ホビーライフ講座」これは趣味関係の講座です。

6が「女性のための美容健康教室」、これは女性を対象に美と健康をテーマとした講座です。特にヨガ教室は評判が良くて午前の部は定員400人に対して700人、夜の部は定員180人に対して360人と共に倍の参加者となっております。7は幼児対象教室としてリトミック教室を開催して多くのお子さんや保護者の方に参加いただいております。それから、その他の事業として、おはなし会や七夕祭り、多目的棟誕生祭、いきいきシニアヨガなどを行っております。図書室関係では、こどもの読書週間、夏休み読書月間、図書室使いこなし術、ワイワイ図書室など、もっと図書室を利用してもらい読書に馴染んでもらおうというイベントを開催しております。また、図書室マナーアップ作戦というのは、本をできるだけ大切に扱ってもらうためにいろいろな啓蒙活動をさせていただきました。また3ページの最後に「プレ・ジョブ通信の発行」とありますが、これは中高生を対象にした職業案内といえますか、世の中にはこういう仕事があって仕事内容はこういうものですか、それら関連書籍を紹介する広報誌を発行し特設コーナーを設置したりしております。

以上のようなものを上期の自主事業として行ってきましたがこれらは次の4から5ページの年間自主事業計画に基づいて実施しているものです。

また、事業を実施して行くなかで色々な要望等がでてきますのでそれらをうまく取り入れながらより良い事業にしていこうと努力しております。

委員長 ありがとうございます。ただ今事務局の方から説明がありました。この件につきましては実施主体が指定管理者になっております。この内容につきまして皆様方より意見等があればお願いします。

委員長 何もございませんか？
ないようですので本日予定されている議題はすべて終了いたしました。その他の項目で事務局より報告等ございませんか？

事務局 はい。一点ございます。管理運営委員会の日程についてでございます。
例年、第1回目を6、7月頃に、第2回目を11、12月頃に開催いたしております。次回開催は時期がまいりましたら皆様方にご案内申し上げます。

ますので何卒宜しくお願いいたします。以上でございます。

委員長

委員の皆様方から何かございませんか？

では、ないようですので本日の委員会を終了いたします。皆様御協力ありがとうございました。

終了時間 15時40分